

壁代 かべしろ

神道のしきたり

神道で壁代は神聖な空間を作るために、周囲の壁に設置されます。

現代では主に神前式や地鎮祭など仮設祭場等に用いられ、祭壇の背面や横の壁面に設置される白地の



布としても使われております。

壁代の素材は、清浄を保持するため白絹で作られることが多く、裏表とも白絹を縦に縫い合わせて作られ、有職文様の朽木文に染め、生地^{くちきもん}の縫目に赤柴や紫などの野筋(装飾を兼ねたひも)を中央に垂らしています。平安時代では、貴族の住居である寝殿造で壁の代わりや部屋を仕切るように使用され、寒さを凌ぐための温室^{かむろ}内調度品としても使われていました。

現代においては壁代を設置することで、神聖な空間(御神前)と外界を区切り、格調高い雰囲気を作り出す役割を担っています。現在も神社では平安時代の伝統的な意匠が継承されています。



祭典暦 令和7年10月

1	水	10:00	旬祭	本殿
4	土	10:00	宮水まつり 併せ えべっさんの酒醸造祈願祭	宮水発祥地
6	月	18:00	観月祭	本殿
10	金	10:00	旬祭	本殿
		11:00	沖恵美酒神社月次祭	境内末社
		招福縁日 十日市開催		
16	木	10:30	御神影頒布始祭	本殿
17	金	10:00	神嘗奉祝祭	本殿
20	月	10:00	旬祭	本殿
4 土 12:00～17:00 西宮酒ぐらルネサンスと食フェア開催				
5 日 11:00～16:00				



こと そと た こと うち かつ
事の外に立ち事の内に屈せず
—山田方谷『理財論』



元びす宮總本社
西宮神社



〒662-0974 兵庫県西宮市社家町1-17
TEL 0798-33-0321 FAX 0798-33-5355
<https://nishinomiya-ebisu.com>

Follow Me

西宮神社 公式 Instagram
@nishinomiya-ebisu_official



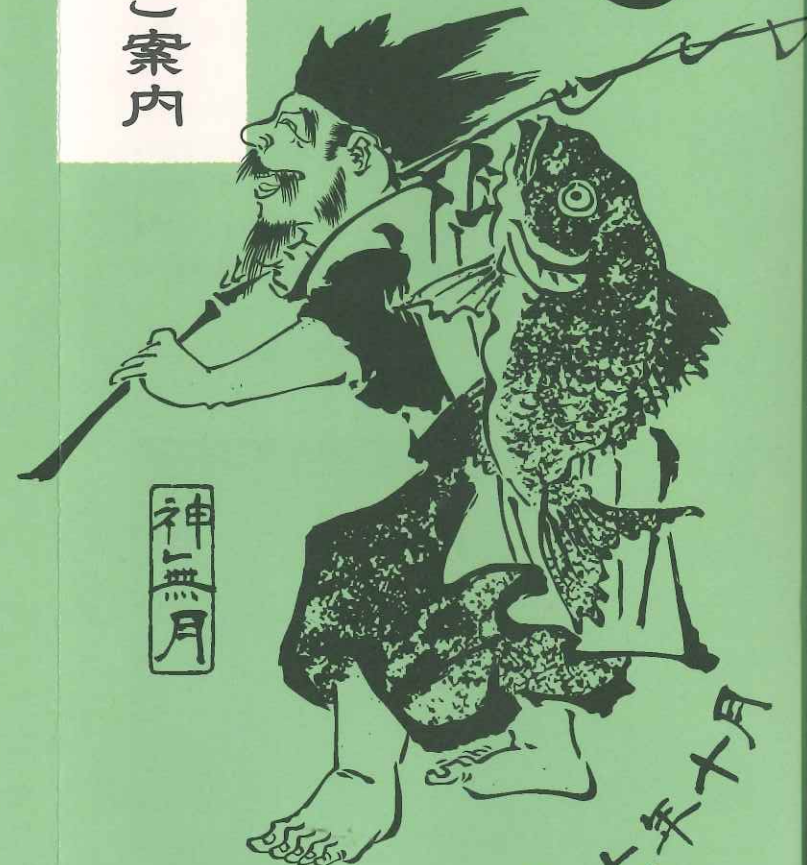
「福」をお届け

福の字には多くの書体があり、個性豊かなものが数多く存在します。
月毎に表紙で紹介し、皆様に福をお届けいたします。



西宮神社 10月行事ご案内

福



神無月

令和七年十月

祭始希頒影神御

10/16(木) 10:30 斎行

えびすさまの正統なお姿を表している御神影札は江戸幕府四代將軍徳川家綱公により当社の独占的な頒布が許可され362年の年月が経ちます。

古より多くの皆様にえびすさまのご神徳を広めるため、全国各地へ御神影札を頒布してまいりました。

当日は全国各地で御神影札を頒布されている関係者が参列され、宮司より御神影札がお頒ちされます。この日お頒ちした新しい御神影札が各地で授与されることとなり、御神影を全国津々浦々までお届けする大切な祭典となっています。



皆様がえびすさまとより深いご神縁を結ばれ、一層福々しい日々を過ごされますよう御神影札をおまつり下さい。

御神影札は一体500円で授与しております。



七五三詣

お子様の健やかなご成長を祈願して



平日は祈祷殿にて受付奉仕致しますが、10月末から11月の土・日・祝日は本殿と祈祷殿にて奉仕致します。数え年、満年齢どちらでも承りますので、福の神えびすさまにお参り頂き、お子様が日々健康にご成長されますようお祈り下さい。

また本年は七五三のご祈祷をお受け頂いたお子様全員に絵本『えべっさま物語』を記念品としてお渡ししておりますので、ご家族皆様でお楽しみ下さい。



受付時間	9:00~16:30		
ご祈祷料	1人 5,000円	2人(兄弟姉妹) 8,000円	3人(兄弟姉妹) 10,000円

えびす信仰資料展示室第50回記念展示

「全国えびす人形」展

10/1(木)~12/26(金)



平成23年1月に全国のえびすさまに関する人形や書籍、授与品などを展示する『えびす信仰資料展示室』を開設して以来「西宮神社の今昔展」や「阪神淡路震災特別展」など様々な企画展示を行っており、今回で50回目の企画展となります。

節目を迎える今展示では、これまで蒐集したえびす人形を一挙に展示致します。

また本年は当社の鎮座する西宮市が西宮市制100周年を迎えるにあたり数年前から全国各地に伝わる伝統的な焼き方で作られたえびす人形を集めておりましたのでこちらも合わせて展示致します。

えびすさまをかたどった人形は全国各地で作られており、郷土玩具や神社の授与品、またその地の特有の焼き方で作られたもの、企業のイメージに合わせて作られたものなど、個性に富んだものが数多くあります。

えびすさまのお姿が数多く並び、福々しい展示となっておりますのでご参拝の際には是非お越し下さい。